

メークス、技術職高卒初任給を30万円に

～初任給を30万円とし、既存の従業員のベースアップも～

メークス株式会社は、2023年卒の技術職の新入社員初任給について、学歴関係なく30万円とすることに決定しました。

戸建住宅向け基礎用ユニット鉄筋で国内シェアNo.1のメークス株式会社（本社：茨城県守谷市、代表取締役社長：武藤 眞一、以下「メークス」）は、2023年4月1日より入社する技術職の新卒者に対し、月額給与を30万円に引き上げること

を決定いたしました。



• 背景

当社は原材料となる鉄筋の価格高騰、さらにガソリン価格の高騰といった厳しい事業環境においても、お客様に選ばれる品質、サービスを従業員の創意工夫により維持し、さらにブラッシュアップした結果、業績が堅調に推移し、2022年5月期の決算において売上高は過去最高となる88億円を達することができました。

ただ、コロナ禍による外国人実習生の入国制限で、人手不足が深刻となり一部従業員には苦労を強いる結果となりました。今後日本の労働人口の減少により、更なる人手不足が予想されます。そこで若手人材の積極的採用を進めるためにも高卒初任給も含めた技術職社員の賃金アップを行うこととしました。

• 詳細



初任給の内訳としては、従来の基本給にプラスして『製造手当』というものを新たに設けました。

『製造手当』の概要としては、製造の職種において、会社が認めた者に対し、その専門性、技能、資格や責任の程度を考慮してランク付けし支給するものとなります。入社時の60,000円については、標準的なランクとなり、フォークリフトや玉掛、クレーンなどの資格を取得し、その資格を活かして、全工程作業への対応が可能な者が支給対象となります。当然入社時にはそのレベルには満たさないものの、新卒者に対してはその将来性を見込み、資格取得の支援とOJTによる教育を実施し、そのランクに見合う人材となれるよう期待を込めての手当支給となります。

『職務手当』については、みなし残業40時間を含めており、その残業時間に至らずとも支給されるものとなります。また残業40時間超過したものについては別途残業代が支給されます。

基本給	製造手当	職務手当	合計
170,000円	60,000円	70,000円	300,000円

• 今後について



2022年6月稼働 南九州工場

当社は、2022年5月より群馬県前橋市に、翌6月より鹿児島県始良市に新工場が稼働しております。全国を網羅する唯一のユニット鉄筋メーカーとしての供給責任、そして市場のニーズと期待に応えられるように機械設備に投資を続けてまいりました。

今回初任給の大幅アップと共に、現在技術職で働いている従業員についても同じ給与制度を導入し、給与アップを果たしております。人への投資も抜きなく行い、更なる成長を続けてまいります。

今回のペースアップを通じ、働く意欲の向上とより多くの人材獲得へとつなげ、残業”ゼロ”の会社実現を目指してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

メークス株式会社 経営管理本部

TEL : 0297-55-1611 FAX : 0297-55-1612

E-mail : kanri@i-makes.com

URL : <https://www.i-makes.com/>

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000106849.html>

メークス株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/106849